



2019年度のなかよしまつり。（左上からとけい回りに）
階段（かいだん）の様子と、「わりばし鉄砲（でっぼう）」
「新聞紙ボールの的当て」「小物作り」のお店

んでもらっています。

秋になると、計画委員会が中心になり、全校から意見を集めて話し合います。5、6年生はアイデアを出し合い、どんなお客さんでも楽しめるお店を企画し、当日の運営を担当します。

園児の案内役や飾り付け、招待状作りなど各学年に役割があり、どの学年も精いっぱい協力し、地域ぐるみのお祭りになるよう頑張っています。

本年度は児童会のスローガン「津谷っ子の元氣とパワーを届けよう！」をもとに開催する予定です。新型コロナウイルスへの心配が深まる



編集委員 金野日和、佐藤白華
高橋杏奈、酒井詩織、佐藤真悠
(6年)
指導教諭 石垣浩一

児童が企画

地域ぐるみ
お祭り
楽しく

津谷小学校では毎年11月、「なかよしまつり」という児童会行事があり

ます。
ちえん 地域の皆さんや幼
稚園、保育所の園児を招
き、たくさんの方に楽し

んでもらっています。
 秋になると、計画委員
 会が中心になり、全校か
 ら意見を集めて話し合い
 ます。5、6年生はアイ
 デアを出し合い、どんな
 お客さんでも楽しめるお
 店を企画し、当日の運営
 にか。6年生と先生方で
 話し合っています。
 まだ開催できるか分か
 りませんが、私たち津
 谷っ子や地域の皆さん、
 園児たちの期待に応えら
 れるようにみんなで協力
 していきたいです。

中、どのように工夫をしたら開催でき、安心してお客さんをお招きできるのか。6年生と先生方です話合っています。

津谷小

学校名	気仙沼市立津谷小学校	
所在地	気仙沼市本吉町津谷松岡 126	
電話	0226(42)2613	
校長	白倉 彩枝子	
児童	232人	



寄贈の松 大切に

津谷小には高さ約5^{メートル}の「うつくし松」があります。1985年5月に地元でげた屋さんをしていた^{かとうへいじ}加藤平治さんという方が^き寄^{ぞう}贈していただきました。根元からたくさん枝分かれし大きく広がっているのが^{えだ}特徴^{とくちょう}です。津谷小児童の成長を見守ってきた大きなうつくし松を、これからも学校そして地域のシンボルとして守り続けていきたいです。



次回は
馬場小(仙台市)
吉田小(亶理町)

茂庭台小

学校名 仙台市立茂庭台小学校
所在地 仙台市太白区茂庭台4の17の1
電話 022(281)1424
校長 高橋 研
児童 221人



合言葉で優しく

茂庭台小には「あいすだんご」という合言葉があります。ありがとうの「あ」。一緒に遊ぼうの「い」。すごいねの「す」。大丈夫の「だ」。がんばっての「ん」。ごめんねの「ご」です。この合言葉を意識して生活することで、みんなに優しく接することができます。ぜひ皆さんも「あいすだんご」を使ってみてください。



東日本大震災当時の新聞を使い、震災について学ぶ5年生

茂庭台小学校では年に一度「地域防災訓練」の活動があります。地域の皆さんと一緒に、全校児童で行います。昨年度は5年生が避難所設営を、

6年生が心肺蘇生法を、
太白消防署の方から教
えていただきました。

避難所設営では仮設トイレの組み立てや、内部の様子などを見ることができました。仮設トイレを**じつさい**に見たのは初めてで、**おそろ**驚いたことがたくさんありました。

心臓蘇生では人形を使って心臓マッサージを体験しました。簡単だと思っていたけれど、実際に体験してみると力が必要でとても難しく感じました。人の命を救うためには力が必要だと分かりました。

地域防災訓練で学ぶのは、実際に災害が起きたときにどんな行動ができる



編集委員 池添琉翔、大宮麗、大宮和菜、小形悠翔、菊地心乃香、菊地真ノ介、沓沢奈々（6年）指導教諭 渡辺葵

るかを自分で考えること
です。地域の方々と協力
して災害を乗り越えてい
きたいと思います。

ことしの訓練は新型コ
ロナウイルスの影響で
中止になりましたが、こ
れからも訓練を続け、地
域との連携を深めながら
生活したいと思っています。